

ボーリング柱状図

調査名 一級河川 江の川水系 大内谷川 測量設計地質調査業務委託(通常砂防・単独)

ボーリングNo. 5 2 3 2 2 7 5 6 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor.1	調査位置	庄原市濁川町大字川西	北緯	34° 52' 38.4052"
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和元年 9月25日～ 令和元年 9月27日	東経	132° 57' 18.4304"
調査業者名		主任技師		現代理人	
孔口標高	228.99m	角	180° 上下 90°	コ 鑑 定 者	ボーリ ン グ 責 任 者
総掘進長	8.00m	方 向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	使用 機 種	ハンマ ー 落 下 具
		地盤 勾 配	鉛直 90°	試錐機	自動落下
				エンジン	ポンプ
				東邦地下工機D1-B	東邦地下工機BG-3
				ヤンマーNFD12	

標 尺 m	標 高 m	層 厚 m	深 度 m	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	粒 度 試 験 に よ る 土 質 区 分	標準貫入試験				原 位 置 試 験 深 度 m	試 験 名 及 び 結 果	試 料 採 取 深 度 m	試 料 採 取 番 号	室 内 試 験 方 法	掘 進 日	
											深 度 m	10cm 毎の 打撃 回数	打 撃 回 数 ／ 貫 入 量	N 値							
1	227.99	1.00	1.00		礫質土	褐灰			径10～30mm前後の角礫主体。礫間は細粒砂が優勢。		1.15 1.47	2 14	1 6	2 12	5 32						
2	226.99	1.00	2.00		礫混り砂	暗褐灰	緩い		径5～30mm前後の礫を混入する。礫間は粒径不均一な砂が主体で、深度方向に細粒分が増加する。		2.15 2.46	2 10	3 10	6 10	11 30						
3	226.19	0.80	2.80		砂礫	褐灰	中		径5～50mm前後の礫が主体。深度2.5m以深、全漏水する。		3.15 3.45	10 10	9 10	29 30							
4	225.49	0.50	3.50		玉石砂礫	淡灰	い		岩片硬質な玉石。径5～50mm前後の礫が主体。		4.15 4.40	1 15	1 5	2 14	4 34						
5	224.99	0.50	4.00		礫混りシルト質土	淡黄灰			径5～40mm前後の礫を混入する。礫間は細粒砂が優勢。		5.15 5.45	2 10	2 9	4 11	8 30						
6	223.14	0.85	5.85		礫混り砂質土	暗褐灰	緩い		径5～30mm前後の礫を混入する。礫間は細粒砂が優勢。		6.00 6.02	50 2			50 2						
7					玉石混り砂礫	灰		非常に密な	密実な玉石混り砂礫。コア長10～15cm前後の岩片硬質な玉石を密に混入する。径5～60mm前後の亜角礫が主体で多量に含む。		7.00 7.02	50 2			50 2						
8	220.99	2.15	8.00								8.00	貫入不能	貫入不能								